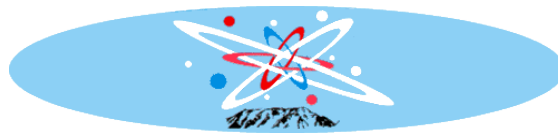


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



ロータリーは機会の扉を開く



国際ロータリー第2610地区

2020. 7. 14発行

No. 2

創立 1997. 6. 4

承認 1997. 6. 18

2020-2021年度 R I テーマ “ Rotary Opens Opportunities “

～ ロータリーは機会の扉を開く ～

第1075回 例会の記録

2020年 7月 7日(火) 例会場 富山第一ホテル3階天平の間

司 会
開 会 点 鐘
ソ ン グ
四つのテスト唱和
ゲスト紹介

林清滋 S A A
山田会長
「君が代」「奉仕の理想」
山田会長
国際ロータリー富山第二グループ
ガバナー補佐 清水 哲朗 氏
米山奨学生 柳 翔善 さん



皆出席表彰、おめでとうございます

皆出席表彰
誕生日祝い
出席報告

山本倫郎会員(30年) 山田直毅会員(19年) 打出会員(12年) 増山会員(7年)
水上会員(7月3日) 内田会員(7月11日) 牛島会員夫人(7月9日)
【総員数: 7月7日 76名・6月23日 78名】 ※()内はメーキャップ人数

当日 (7月7日)	55 (6) / 76	出席率 70.51%
前々回 (6月23日)	60 (3) / 78	出席率 76.92%

幹事報告

布目幹事より

- ・今年度のガバナー月信も、八塚ガバナーの「情報を入手する手段としてのインターネットの活用を推進します。」という方針の下、PDF形式でのメール配信といたします。なお、FAX配信の方は印刷したガバナー月信をお渡しいたします。また、週報につきましても例会日にメール配信いたします。
- ・2021-2022年度国際青少年交換派遣学生募集要項が届きました。要項は受付にございます。国際青少年交換派遣学生の申込みにつきましては所定の用紙がございますので、希望される方は事務局へお問い合わせください。
- ・7月のロータリーレートは1ドル107円です。
- ・ガバナー補佐訪問で参りました
清水哲朗ガバナー補佐
- ・4人目の孫が生まれました
森口さん
- ・次男に子供ができ、遂におじいちゃんになりました。
林清滋さん
- ・今年度1年間よろしくお祈いします
山田会長
- ・一年間、幹事宜しくお祈いします
布目幹事
- ・一年間よろしくお祈いします
林清滋 S A A
- ・有難うございます。皆出席30年。
山本倫郎さん
- ・皆出席表彰を頂いて
山田さん
- ・皆出席表彰12年、ありがとうございます。
打出さん
- ・皆出席8年目、ありがとうございます。
増山さん

卓 話

国際ロータリー富山第二グループ ガバナー補佐 清水 哲朗 氏
「所感」

閉 会 点 鐘

山田会長

本日 第1076回例会プログラム

2020年 7月14日(火) 於：富山第一ホテル3階天平の間

会長新任挨拶

前年度決算報告・今年度予算案審議

例会開始前、理事役員会(於：2階若草の間)

7月・8月の行事予定

7月21日(火)	ガバナー公式訪問	於：3階天平の間
28日(火)	新任挨拶(幹事・SAA・各委員会委員長)	於：3階天平の間
8月4日(火)	渋谷会員卓話	於：3階天平の間
	例会終了後、理事役員会	於：2階若草の間
11日(火)	クラブ指定休日	
18日(火)	河内会員卓話	於：3階天平の間
25日(火)	内田会員卓話	於：3階天平の間

お知らせ

○例会変更

7月17日(金)	富山南RC	新年度懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30
20日(月)	富山シティーRC	創立記念懇親会【富山第一ホテル】9:30~13:30
27日(月)	富山大手町RC	ピアガーデン例会【ANAクラブ サザンビル富山】15:30~19:30
30日(木)	富山西RC	新年度懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30

○ニコボックス累計金額	10件	43,000円
○米山記念奨学会寄付金	1件	100,000円(特別寄付金累計金額 21,851,681円)
○R財団寄付金	0件	0\$
○ロータリー適用相場のお知らせ	1ドル	107円

Zoomを利用した例会参加について

今年度よりZoomを利用して例会に参加できるようになりました。
例会前日に接続先をご案内いたしますので、欠席予定の方はご利用ください。
なお、その際は事務局にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

2019-2020年度 第13回理事役員会

1. 6月度会計報告
2. 2019-2020年度決算報告
3. 2019-2020年度監査報告

*すべて承認されました

◆ 国際ロータリー富山第二グループ ガバナー補佐 清水 哲朗 氏による卓話 ◆



「所 感」

皆様、こんにちは。只今 紹介いただいた富山大手町 RC の清水哲朗でございます。本日は、八塚ガバナーの補佐訪問で参りました。コロナ感染症でいろいろな対策をとられているなかでの訪問になり、会員の皆様と私にとって初めての経験になります。

私のロータリー歴は、1994 年に、店が同じ町内の月世界の吉田さんの推薦で、富山中 RC に入会いたしました。2008 年には、富山中 RC から、高柳会員がガバナーになられましたので、その記念に子クラブを作ることになり、富山大手町 RC ができております。

2020-21 年度の R I 会長ホルガー・クナークさんのテーマは「Rotary Opens Opportunities」「ロータリーは機会の扉を開く」で「この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」と表明されています。

今年度はコロナ感染症回避のため、P E T S、地区研修・協議会は開かれておりませんが、「地区研修・協議会」の冊子は作られており、その中で、八塚ガバナーは、地区の年次目標として、1. My Rotary への登録を促進する。2. ロータリー賞への挑戦を推奨する。3. クラブ戦略計画の策定を推奨する。4. 地区ガバナー事務所の固定化。の 4 つを目標にしています。

My Rotary は、ロータリーのホームページで、まずは登録をしていただきます。その中で、ロータリーの基本情報、新入会員へのレクチャー、こちらのクラブの会員構成、近未来の活用方法などが閲覧出来ます。

ロータリー賞への挑戦では、会員増強、奉仕活動への参加、新会員の推薦、リーダーシップ養成講座への参加、地区大会への出席、ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付、それにロータリーアクトクラブ、インターアクトクラブ対象のものもあり、会員の皆様のご健闘を期待申し上げます。

クラブ戦略計画の策定については、ボルガー・クナーク会長は、5 年後に、どのようなクラブになりたいかを自問し、クラブ会員により多くの価値をもたらす方法を考えるべきであると話しておられるということでした。

ところで、7 月 5 日(日)にガバナー補佐会議を、ZOOM によるテレビ会議で行いました。ちょっと慌てましたが、私は、スマホを使って参加いたしました。離れていても意思疎通には、確実に出来ることを体験いたしました。コロナ感染症回避の方法としては、回線が繋がれば良い方法だと思いました。私は、機器の接続に不慣れなのと、皆様とは初めてお会いする方が多いので訪問することを選びました。

さて、私が名刺交換させていただいた方は、裏面をご覧ください。パラグライダーの写真を見ていただけたかと思えます。山田の牛岳スキー場の上空の 250m からの写真です。私は生まれつき体が弱く、大学を卒業し、親父のあとを継ぎ、女房と会社を切り盛りしていましたが、夕食を食べるとすぐ寝てしまい、子供たちを風呂に入れてやれない体の状態でした。1994 年には、富山中 RC に入会しますが、1998 年 8 月に、体の弱っていた私に、女房からパラグライダーをして、体を元気にしてくださいと、勧められました。牛岳のスキー場でのパラグライダーは、正規のインストラクターのいない、土日祝だけ運営し、4 月から 11 月までのエリアでした。1999 年 6 月からは、はれて一人で飛べるようになりましたが、人に遅れて、始めてから半年がたっていました。それから 14 年間、フライトをしていましたが、途中、2、3 回は、命に関わることも経験しました。2013 年 5 月には、着陸時にブレイクコードを引きすぎて失速し、地上 3~4m から落ちて、第 4 腰椎の圧迫骨折になり、40 日入院をしました。退院後、また飛ぶぞと思っていましたら、女房殿から、息子も会社に入ったのでパラグライダーは止めてくださいとなりました。

その後は、小さい時の「宇宙を知る」という夢を満たすべく、2014 年に、仕事の関係もあり、6 月から 11 月まで毎月、約 2 週間ずつ東京で生活しました。

その時に、渋谷 RC に数回メイクアップに出かけました。その時の会員卓話に「ロータリーの役職は 1 年交代である。これは、社会では何年もその職に就くのが普通だが、ロータリーは毎年交代する。これは、そこに就く会員の新しい見方や考え方が働くことになる。そして次の年には、また新たな会員に交代できる。」とお聞きしたのが、大変、印象に残っています。私も 1 年だけのガバナー補佐ですが、不慣れの中、いろいろ探求し、八塚ガバナーのもとで年を過ごしますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

ご静聴、ありがとうございました。

2021-2022 年度派遣交換学生 募集要項

●応募資格：

1. ロータリークラブの推薦するロータリアンの子弟、もしくはロータリークラブが指定する高校の公募による優秀な高校生。
2. 出願時に高校1、2年生であり、出国時（翌年8月）に17歳6ヶ月未満のこと。
3. 本人および家族が本プログラムの主旨を十分に理解し、帰国後もホスト家庭となり、この事業の推進に協力できること。
4. 1年間の留学生活に耐え得る健康な身体と精神を持ち、若き親善大使としての役割を果たせる生徒であること。
5. 中学および高校での成績が中以上であること。

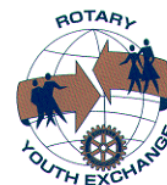
●定員と派遣先国：10名前後で、アメリカ、カナダ、オーストラリアが中心である。

●応募者の選考：

- ・9月27日（日）に学力テストおよび保護者同伴の面接試験を実施し決定する。ただし過去に留学生の受入経験のある家庭を優先する。

●留学期間と費用：

- ・留学期間は8月から翌年7月までの1年とする。
- ・費用は受入クラブの指定する都市までの往復航空運賃は本人負担。
- ・生活はホスト家庭の一員として待遇される。
- ・学費、月額8,000円程度の小遣いがホストロータリークラブから支給される。



●派遣国の決定：生徒の希望は参考として伺いますが、最終決定は地区委員会が行います。

* 希望されるご息がいらっしゃいましたら、所定の申込用紙をお渡しいたしますので、早めに事務局へお知らせください。

（申込書はこちらからもダウンロードできます <http://www.rotary2610yep.jp/send/> ）

* 申込用紙は8月18日（火）までに、事務局へご提出願います。

例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに事務局へお願いいたします

事務局電話番号：076-441-1737

事務局携帯番号：090-5683-3660

例会日：火曜日
12時30分

例会場：富山第一ホテル

事務局：〒930-0082 富山県富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F

TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824

事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail: info@toyama-mirai.net URL: <http://www.toyama-mirai.net>